

## 久里浜医療センターへのアクセス



＜バスをご利用の方＞15分から20分

1. 京浜急行「京急久里浜駅」から駅前2番乗り場より「久里浜医療センター」行き（終点下車）「野比海岸」行き（久里浜医療センター入口下車）
2. JR横須賀線「久里浜駅」から駅前バス乗り場より「野比海岸」行き（久里浜医療センター入口下車）

＜自動車をご利用の方＞

横浜横須賀線/佐原ICより15分海側駐車場をご利用下さい。

## もの忘れ外来担当医(新患)2025年1月より (最新の担当医、変更等は病院ホームページをご覧ください)

月	阿部弘基（神経内科）
火	遠山朋海（精神科） 豊泉尚子（精神科） 松井敏史（内科/第3 再来のみ）
水	松下幸生（精神科）
木	西田晴菜（精神科）
金	畑本貴則（精神科）

### ☆もの忘れ科 担当スタッフ☆

看護師：小林久美枝、樟山真理  
精神保健福祉士：鈴木信芳、有賀絵美  
心理療法士：小川佳子、石渡春花

### 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

〒239-0841  
神奈川県横須賀市野比5-3-1  
TEL: 046-848-1550  
FAX: 046-849-7743

<https://kurihama.hosp.go.jp/>

久里浜医療センター

検索



左記QRコードをスマートフォン等携帯端末で読み取り、表示されたURLにアクセスすると、当院の**もの忘れ外来ページ**をご確認いただけます



新患受付の方は **完全予約制** となります  
新患受付は  
**月～金 8時30分から11時まで**

1. 保険証とお薬手帳をお持ち下さい
2. 紹介状をお持ちの方は外来受付にご提出下さい

電話 046-848-1550(代)

当もの忘れ外来は、2012(H24)年1月より  
神奈川県の認知症疾患医療センターとして  
業務を行っております。

(2025年1月更新)

# もの忘れの気になる方は お気軽にご相談下さい

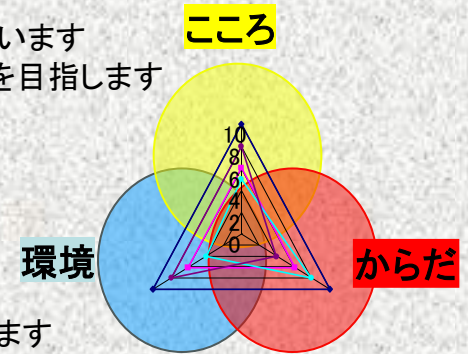
- ①物の置き忘れが多くなった
  - ②同じことを何度も聞くようになった
  - ③火の不始末がある
  - ④外出しなくなった
  - ⑤しゃべらなくなった
  - ⑥話を理解していないようだ
  - ⑦家でじっとして何もしなくなった
  - ⑧人のいうことを聞かなくなった
  - ⑨うまく歩けなくなった
  - ⑩外出すると迷子になる
  - ⑪人や物の名前が出てこない
  - ⑫物を人に盗まれたという
  - ⑬夕方になると人が変わったようだ
  - ⑭アリや人形などが目の前に見える
  - ⑮服を自分で着られない
  - ⑯おもらしをする
  - ⑰家族の顔がわからない
- (問診表より抜粋したものです)

当認知症疾患医療センターは  
次のような目標を掲げ、診療を行います

1. 従来と同様にアルコール関連認知症の外来・入院治療を行います
2. 認知症全般に関しては、もの忘れ外来での早期診断・治療を目指します
3. かかりつけ医との連携を積極的に図ります
4. 広報活動を行い地域に貢献します
5. 臨床治験へ積極的に参加し最新の医療を導入します
6. 認知症専門医を育成し、最良の医療を提供します

包括的機能評価を導入します

認知症の状態を身体機能・精神機能・環境の総体として評価します



もの忘れ外来の当日の流れ

a. 問診表の記入と病歴聴取

患者様とご家族様には診察の前に専任ケースワーカーにより、病歴聴取を行います  
この際に患者様の介護状況や、身体機能の評価を行います

b. 心理検査

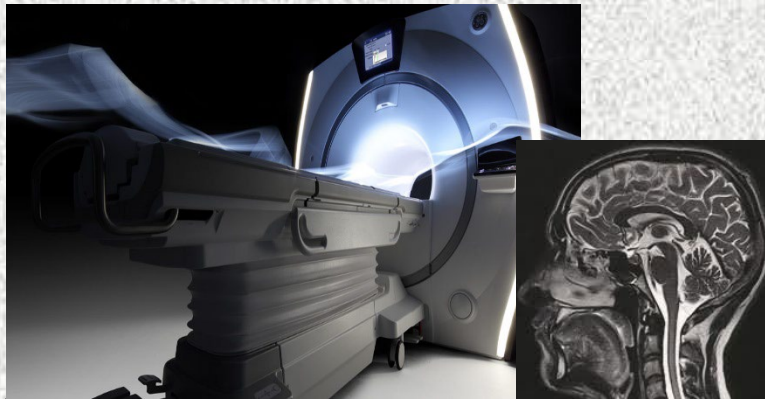
スクリーニング認知機能検査の他、うつ症状や周辺症状(徘徊、妄想)がないかの評価を行います

c. 担当医の診察

患者様の情報や認知機能検査の結果を基に、理学所見の評価も行います

d. 当日検査と次回の予約

当日の検査(採血検査、レントゲン検査など)を行います  
MRI検査などは予約になります。次回の診察の予約も行います



MRI装置(GE社製 DiscoveryMR750w)と頭部MRI画像

寝たきり予防にも取り組んでおります

寝たきりの4大疾患は、転倒・骨折、脳卒中、廃用症候群(心肺機能低下)、認知症です。つまり、予防には体と頭をすこやかに保つことが大切です。

当院には骨密度測定装置や重心動揺計などの転倒・骨折の評価をする機器、肺活量や心臓エコーなど心肺機能の測定装置などで骨年齢・肺年齢を調べることができます。どうぞお気軽にご相談ください。